

## 「JAバンク茨城子ども食堂応援助成2024」活動報告書

<b>活動名</b>	ぐすたーれこども食堂・高校生チャレンジプロジェクト
<b>団体名</b>	グスターレ
<b>この活動で取り組んだ地域の課題や背景(※)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会、自治会の活性化が課題である。こども会が機能しておらず、お借りしている公民館があまり使われていない現状がある。</li> <li>・外国人やひとり親家庭が多いと言われており、貧困や教育（体験活動）の格差が課題である。</li> <li>・こども食堂協力者の募集が課題である。古河市（旧古河市、旧総和町）にはこども食堂が複数あるが、旧三和町には少ない。そのため、協力していただける地区の方が増えていくかが未知数である。</li> </ul>
<b>この活動の目的(※)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生が主体となりこども食堂を運営することで地域を活性化させる。</li> <li>・食を通じた支援活動。</li> <li>・旧三和町を中心にこども食堂を増やすこと。</li> </ul>
<b>活動の対象(※)</b>	誰でも参加できる。年齢や家庭環境を問わない。
<b>実施内容</b>	<p>上記の課題解決、活動の目的を達成するため、こども食堂の開催をとおして、区長と連携し子どもを中心とした地域の方々の居場所づくりをすることができた。</p> <p>古河市諸川西部公民館で、高校生が主体的に開催するこども食堂を7月に実施した。開催にあたり、年齢や役職に関わらず、誰もが自由に意見を提案できる場をつくることができた。特に学生世代から積極的にアイデアを募集し、地区長や連携団体に提案することで、より主体的に運営に携わることができた。</p> <p>10月には、高校生がボランティアに関わる機会を増やすため、高校生ボランティア募集のチラシを作成し、配付やSNSでの周知を図った。10月から12月には数名ずつ、初めてこども食堂のボランティアに参加する高校生に来てもらい、高校生が進んで活動に参加する機会を設けることができた。イベントを主体的に考えてもらうことはできなかったが、活動中に高校生が工夫している姿を見ることができた。</p> <p>5月～6月…プロジェクト推進会議・運営準備 7月…高校生が主体的に運営するこども食堂を開催 10月～12月…高校生がこども食堂にボランティアとして参加</p>
<b>活動実施後の成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生や大学生の若者世代と小中学生や保護者、高齢者が繋がる多世代交流拠点となった。（高校生が頑張っている姿は、各世代から尊敬や応援の気持ちが生まれた。）</li> <li>・食を通じた支援活動、体験活動イベントを実施することで、貧困や教育（体験活動）の格差を埋めることに繋がった。</li> <li>・こども食堂の運営に関心を抱く協力者が生まれた。</li> </ul>

※ 申請書から転記いただいて構いません。

## 「JAバンク茨城子ども食堂応援助成」活動報告書

<b>今後の展望 や新たに 見えてきた 地域課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の協力者を増やすこと</li> <li>・困窮家庭の把握、困窮家庭の支援に繋がる方法</li> <li>・外国人家庭に参加してもらうための方法</li> </ul>
<b>子ども食堂応援定期貯金預金者への一言 (※)</b>	<p>地域の未来を担う子どもたちのために、温かいご支援をいただきありがとうございます。この貯金を通じて結ばれた皆さまと子どもたちとの絆が、誰もが安心して暮らせる街づくりへとつながります。これからも、「楽しむ、経験する、味わうこども食堂」を続けていきたいと思っております。共に子どもたちを見守っていければ幸いです。</p>
<b>自己評価 (いずれかに ○を記入)</b>	<p>A. 目標を超える成果を得ることができた</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼ目標どおりの結果となった</p> <p>C. 残念ながら目標を達成できなかった</p> <p>D. その他 ( )</p>
<b>自己評価で C を記入された 場合、その理由</b>	

※ 欄の大きさは自由に変えていただいて結構ですが、全体で2ページ以内となるようご配慮ください。

※ 活動の様子がわかる写真数枚のデータを別途ご送付ください。

※ その他必要に応じて補足書類をご提出ください。